

● FI、Fタームの内容の調査

上記②で表示された一覧から本発明に近い発明があるかをチェックしたところ、上記の「特開2003-090686」に記載の発明のみが、本発明に近いものであったとします。

このような場合、この公開特許公報に記載されたFI・Fタームの内容を調べ、関連が深いFI・Fタームを抜き出します。

「特開2003-090686」の公開特許公報を見ると、FI・Fタームは次のように記載されています。

• FI			
F27D	17/00	101D	
		104D	
		105K	
B01D	51/00	B	
C21B	13/10		
C22B	1/16	101	
	1/212		
• Fターム			
4K001	AA10、BA02、BA14、CA23、GA07、GB09、HA01		
4K012	DE03、DE06、DE08		
4K056	AA00、BA06、BB01、CA01、CA02、DA02、DA22、DA32、DB05、DB12、DB22、FA06、FA08		

なお、Fタームにおける「4K001」「4K012」「4K056」を「テーマコード」といいます。また、各テーマコードの右側に記載されている「AA10」「BA02」などの記号を「観点」といいます。

以下に上記枠内のFI・Fタームの内容を調査する方法を説明します。

①「特許・実用新案」から特許・実用新案分類照会 (PMGS) を開きます。



②「Fターム」の場合であれば「検索対象」として「Fターム」、「表示画面」として「Fタームリスト」を選択し、「分類」のボックスにテーマコードを入力して「照会」のボタンを押します。「FI」の場合であれば「検索対象」として「FI/ファセット」を選択し、「分類」のボックスにFIを入力した後、「照会」のボタンを押します。ここでは「Fターム」のテーマコードの1つである「4K001」を入力し、「照会」のボタンを押してみます。

